

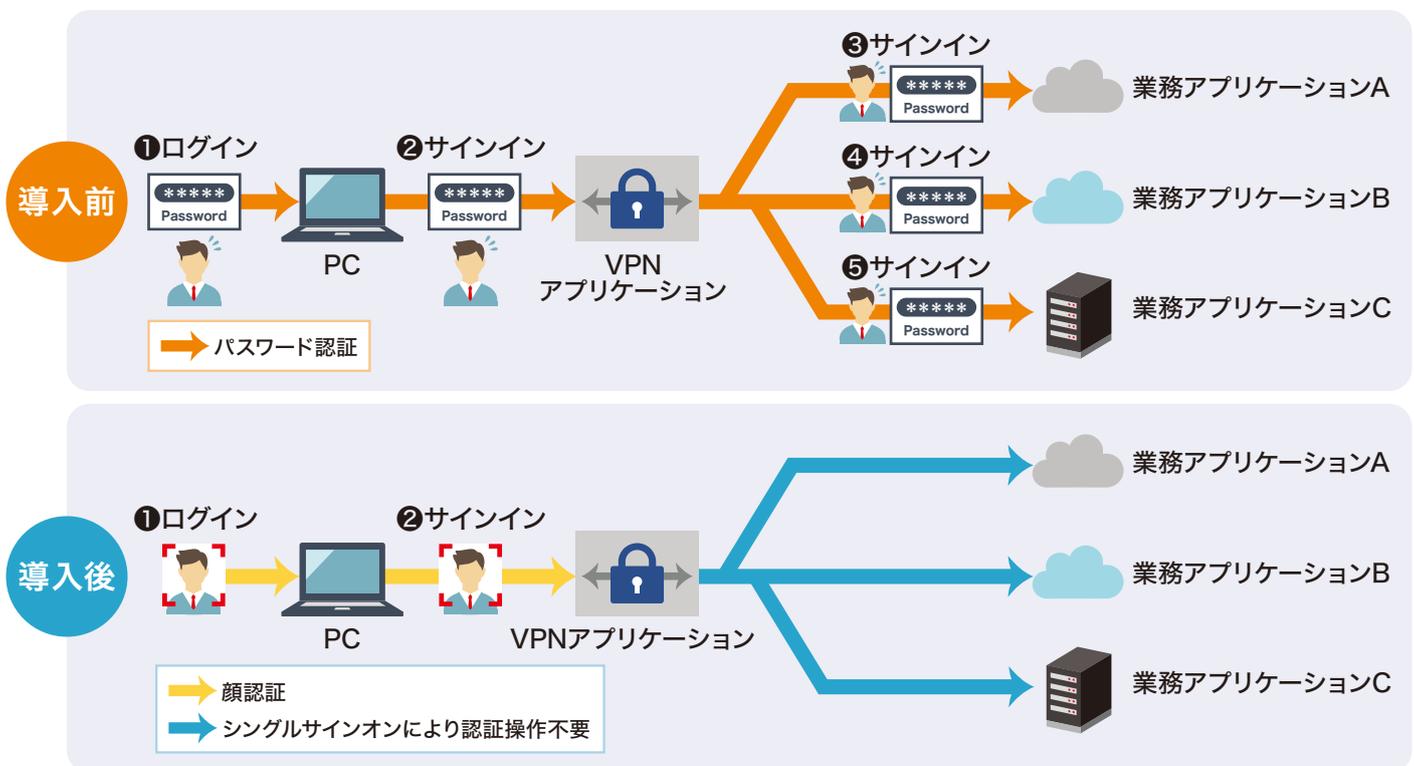
生体情報を保持しない顔認証

Biometric Signature Sign-in Service

働き方の多様化やクラウドサービスの利用拡大により、業務における認証の機会が増加する中、都度の入力が求められるだけでなく、パスワード使いまわしの恐れもある従来のID・パスワードによる認証は限界を迎えつつあります。

Biometric Signature Sign-in Serviceは、生体情報を保持しない安全な顔認証を実現します。

生体情報を保持しない顔認証により ユーザーの利便性向上とセキュリティ強化を実現



認証に掛かる時間を年間約4,500時間*1削減可能!

さまざまなシーンへの適用

SAML*2対応のアプリケーションであれば連携可能なため、利用シーンを選びません。業務で発生するさまざまな認証を顔認証に統一することで、ユーザーの利便性向上を実現します。

コストを抑えた導入

PCの内蔵カメラでの認証が可能のため、別途追加で認証装置を用意する必要がありません。クラウドサービスでの提供となるため、初期費用を抑え、スモールスタートも可能です。

安全な生体認証を実現

生体情報そのものは保持せずPCへの生体情報登録も不要です。利用者登録を一度サービスに登録すれば、PCの更新時にも再登録の手間なく継続利用が可能。管理者の負担を軽減します。

*1:日立コンサルティング「生体認証簡易効果シミュレーション」で、従業員1,000人の企業においてパスワード入力頻度などを設定し、算出
*2: Security Assertion Markup Language

利用開始までの流れ

管理者は3ステップ、利用者は2ステップの簡単な作業で利用開始できます。従来の生体認証が必要となる、管理者立会いのもとでの認証情報登録作業は省略可能なため、管理者の運用負担が軽減されます。



連携可能なアプリケーション

SAML連携によりユーザー認証機能を提供。さまざまなクラウドアプリケーションへのサインインに、なりすましの難しい生体認証を導入することができます。

アプリケーション名	連携によりできること
Okta	Oktaを利用したログイン手段の1つとして顔認証が可能
IceWall SSO	IceWall SSOを利用したログイン手段の1つとして顔認証が可能
FortiGate、Pulse Secure、Global Protect	VPNへのログインを顔認証で実現
活文 Contents Lifecycle Manager、Microsoft 365、Salesforce	業務システムへのログインを顔認証で実現
XenApp、XenDesktop	仮想化環境へのログインを顔認証で実現

クライアント動作環境

対応PC	8GB以上のRAM、300MB以上のディスク空き容量、Core i5以上（第5世代以降）のIntel CPUを推奨
対応カメラ	解像度：720p (HD) 以上 フレームレート：30fps以上
対応OS	Windows 10 Pro 64bit
前提照明環境	明るい屋内照明環境でご利用ください。(500lx以上推奨)

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/security/sp/solution/task/bsss.html